各 位

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 代表取締役社長 隈元 裕 代表者 (コード番号 3766) 問合せ先責任者 取締役 岡本 芳明

03-5300-7800) (TFI

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知 らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する四半期純 利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,193	△4	Δ2	△14	△4.02
今回修正予想(B)	3,191	Δ7	△4	△41	△11.47
増減額(B-A)	Δ2	Δ3	Δ2	△27	
増減率(%)	△0.0				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,961	19	22	10	2.88

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,875	△20	△21	△5.97
今回修正予想(B)	2,654	5	24	6.90
増減額(B-A)	△221	25	45	
増減率(%)	△7.7	_		
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,640	0	Δ1	△0.32

修正の理由

1. 連結業績予想の修正 [第2四半期累計期間]

L邦と四十州系訂 別回」
IT業界を取り巻く環境は国内景気に対する不透明感があるものの、企業のIT投資は堅調に推移しております。
このような状況のもと、当社グループは積極的なM&A投資、受注確保、投資活動、その他諸施策を行ってまいりました。
その結果、売上高につきましては、グループ全体では当初予想どおりとなる見通しです。
一方、利益面につきましても全般的に順調に推移いたしましたが、M&A関連費用の発生により、営業損失および経常損失につきましては当初の予想を下回る見通しであります。加えて、四半期純損失については、法人税と法人税等調整額の影響により、当初の予想を下回る見通しです。

なお、平成28年3月通期連結業績予想並びに通期個別業績予想につきましては、概ね順調に推移するものと予想されますが、第3四半期以降におけるグループ各社の受注動向を見極める必要があることから、現時点では修正は行っておりま

今後の受注動向により、業績予想の修正が必要となれば速やかに開示を行う所存です。

2. 個別業績予想の修正

売上高につきましては当初の予想を若干下回るものの、営業外収益として連結子会社からの受取配当金と、特別利益として連結子会社清算益をそれぞれ計上したことから、経常利益、四半期純利益につきましては、それぞれ当初の予想を上回る見通しであります。ただし、これらの利益につきましては連結業績に与える影響はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものです。 実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。